

第一フロンティア生命の一時払変額終身保険



特別勘定 月次運用レポート

特別勘定名称

SDワールドアセット2015型

この商品は、第一フロンティア生命を引受保険会社とする生命保険であり、預金とは異なります。

2025年5月発行

当商品は、一時払保険料を「定額部分」と「変額部分」に分けて運用します。
当レポートは特別勘定で運用する「変額部分」の運用状況を開示したものです。

[募集代理店]

[引受保険会社]

第一フロンティア生命保険株式会社

〒105-0003 東京都港区西新橋1-1-1日比谷フォートタワー
ホームページ <https://www.d-frontier-life.co.jp/>

お客さまサービスセンター
フリーダイヤル

0120-876-126

営業時間 9:00~17:00(土日、祝日、年末年始などの休日を除く)

(登)B18F0121(2018.4.20)

この保険のしくみ図



お客さまに負担していただく諸費用について(この保険に係る費用は、以下の費用の合計になります)

第1保険期間中の定額部分 および 第2保険期間中の費用	直接負担していただく費用はなく、積立利率の計算にあたって、死亡保険金の支払いおよびご契約の締結・維持など(第2保険期間中は、ご契約の維持など)に必要な費用をあらかじめ差し引いております。 第2保険期間中の積立金からは、死亡保険金を支払うための費用を控除します。 * 上記の費用は、第2保険期間移行日の年齢、性別、経過期間などによって異なるため、これらの計算方法は表示していません。	
第1保険期間中の 変額部分のみに かかる費用	保険契約関係費	特別勘定の資産総額に対して年率 2.35%
	資産運用関係費※	信託報酬は、投資信託の純資産総額に対して年率 0.22%(税込)
特定のご契約者に 負担していただく費用	※ 上記の信託報酬のほか、信託事務に関する諸費用、監査費用、有価証券・金融派生商品の取引にかかわる費用および消費税などを間接的に負担していただきます。なお、売買委託先、売買金額などによって手数料率が変わるなどの理由から、これらの計算方法は表示していません。記載の信託報酬は当レポート発行月現在の数値であり、運用会社により将来変更される場合があります。	
	第1保険期間中の解約返還金額には、解約控除(基本保険金額×解約控除率(6.5%~0.2%))がかかります。	
	「目標値到達時定額終身保険移行特約」を付加し、定額の終身保険に移行する場合、移行後基本保険金額は、保険契約の維持などに必要な費用および死亡保険金を支払うための費用を控除する前提で算出されます。 * 上記の費用は、定額移行日の年齢、性別、経過期間などによって異なるため、これらの計算方法は表示していません。 「年金支払移行特約」および「死亡給付金等の年金払特約」を付加した場合、年金受取期間中の毎年の特約年金支払日に、受取特約年金額に対して最大 0.35%を負担していただきます。 * 特約年金額は、特約年金支払開始日以後、特約年金の支払いとともに費用を控除する前提で算出されますので、費用が特約年金額から差し引かれるものではありません。また、保険契約関係費(年金管理費)は当レポート発行月現在の数値であり、将来変更することがありますが、特約年金受取開始時点の保険契約関係費(年金管理費)は、年金受取期間を通じて適用されます。	

特別勘定の運用レポート

2025年4月末現在

特別勘定で運用する「変額部分」の運用状況を開示したものです

特別勘定の投資方針

株式(米国株式、新興国株式)、商品(コモディティ)、債券(米国債券、豪州債券)などを実質的な投資対象とする投資信託に投資し、特別勘定資産の成長を図ることを目的として、積極的な運用を行います。

特別勘定の名称	主な投資対象となる投資信託の名称	運用会社
SDワールドアセット2015型	DIAM世界アセットバランスファンド16VA (適格機関投資家限定)	アセットマネジメントOne株式会社

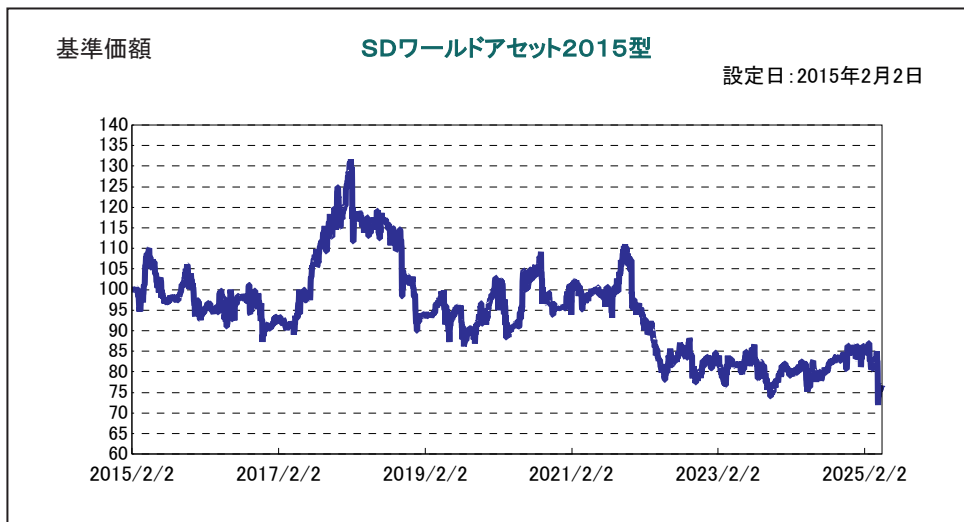
特別勘定の主な投資リスクについて

特別勘定は、株式(米国株式、新興国株式)、商品(コモディティ)、債券(米国債券、豪州債券)などで実質的に運用されるため、**株価や債券価格の下落、為替の変動などにより、変額部分の積立金額、解約返還金額は変額部分の一時払保険料相当額を下回ることがあり、損失が生じるおそれがあります。**

特別勘定資産の内訳

資産総額 (百万円)	資産構成		
	投資信託	現預金等	
2,352	99.7%	0.3%	* 特別勘定は、投資信託を主たる投資対象として運用するほか、保険契約の異動等に備えて一定の現預金等を保有しています。 * 特別勘定資産の内訳は、投資信託の購入・解約の申し込み実績を反映しております。

特別勘定の基準価額と騰落率の推移



騰落率	1ヵ月	3ヵ月	6ヵ月	1年	3年	設定来	基準価額 (2025年4月末)
	-7.47%	-10.15%	-7.72%	-2.14%	-4.24%	-23.28%	76.7202

* 特別勘定の基準価額の値動きは、特別勘定が投資対象とする投資信託の値動きとは必ずしも一致しません。

特別勘定が一定の現預金等を保有していることや、特別勘定の基準価額計算にあたり保険契約関係費を控除すること等によるものです。

ご留意事項

- * 積立利率変動型定額部分付変額終身保険(15)は投資信託ではなく生命保険です。また、この商品は預金とは異なり、預金保険法第53条に規定する保険金支払の対象とはなりません。募集代理店が元本の保証を行うことはありません。
- * このレポートは積立利率変動型定額部分付変額終身保険(15)の特別勘定の運用状況を開示するためのものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。
- * このレポートには積立利率変動型定額部分付変額終身保険(15)の商品内容のご説明はございません。ご検討、お申込みに際しては、専用の「契約締結前交付書面(契約概要/注意喚起情報)兼 商品パンフレット」、「ご契約のしおり・約款」、「特別勘定のしおり」などを必ずお読みください。

※本資料は、特別勘定に組み入れている投資信託の運用状況を参考情報として開示するもので、アセットマネジメントOne株式会社が作成した運用レポートを第一フロンティア生命保険株式会社よりご提供するものです。
※この投資信託の基準価額の変動は、特別勘定の基準価額の変動とは異なります。また、ご契約者が直接投資信託を保有しているものではありません。
※本資料に記載されている運用実績等は過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。

【投資信託の名称】
DIAM世界アセットバランスファンド16VA(適格機関投資家限定)

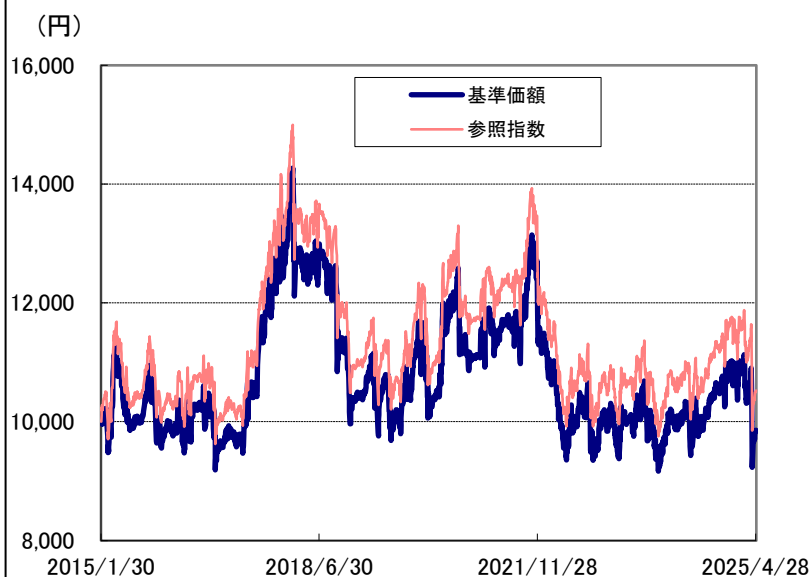
【設定・運用】
アセットマネジメントOne株式会社

2025年4月30日現在

■投資方針

当ファンドは、ソシエテ ジェネラルとの間で、「SGI DFL キャンドルスティック16VAインデックス」(以下「参照指数」といいます。)に連動するオプション取引を行うことにより、参照指数に連動する投資成果を目指し、信託財産の成長を図ることを目的として、積極的な運用を行います。

基準価額の推移(税引前分配金再投資)



基準価額は税引前の分配金を再投資したものと計算していますので実際の基準価額と異なることがあります。
基準価額および参照指数は設定日(2015年2月2日)の前営業日を10,000として表示しております。
基準価額は信託報酬控除後です。
参照指数の推移は、ソシエテ ジェネラルから提供を受けたデータを基に作成しています。

当月末基準価額・純資産総額

基準価額	9,857 円
純資産総額	2,348 百万円

ポートフォリオ構成

	組入比率
オプション	99.7%
現金等	0.3%
合計	100.0%

※1 組入比率は純資産総額に対する割合です。
※2 計理処理の仕組みにより直近の追加設定分が反映されないことなどから、「現金等」の比率がマイナスになる場合があります。

騰落率(税引前分配金再投資)

	1ヵ月	3ヵ月	6ヵ月	1年	3年	設定来
当ファンド	-7.29%	-9.64%	-6.65%	0.17%	2.75%	-1.43%
参照指数	-7.29%	-9.62%	-6.56%	0.40%	3.45%	5.21%
差	-0.00%	-0.03%	-0.08%	-0.22%	-0.70%	-6.64%

※1 騰落率は税引前の分配金を再投資したものと算出していますので実際の投資家利回りと異なる場合があります。

※2 参照指数の騰落率は、ソシエテ ジェネラルから提供を受けたデータを基に作成しています。

※SGI DFL キャンドルスティック16VAインデックスの著作権はソシエテ ジェネラルに帰属します。ソシエテ ジェネラルは指数の算出のためにS&Pダウ・ジョーンズ・インダイシズと契約を交わしています。S&Pダウ・ジョーンズ・インダイシズは、当指数への出資、宣伝を行っておりません。また、指数の算出における過誤または遺漏につき一切責任を負わないものとします。

- 当資料は、アセットマネジメントOne株式会社が作成したものです。
- 当資料は情報提供を目的とするものであり、投資家に対する投資勧誘を目的とするものではありません。
- 投資信託は、参照指数を対象とするコールオプションに投資をしますので、市場環境、カウンターパーティーにかかる信用状況等の変化により基準価額は変動します(為替変動リスクもあります)。このため、購入金額について元本保証および利回り保証のいずれもありません。
- 当資料は、アセットマネジメントOne株式会社が信頼できると判断したデータにより作成しておりますが、その内容の完全性、正確性について、同社が保証するものではありません。また掲載データは過去の実績であり、将来の運用成果を保証するものではありません。
- 当資料に記載されている運用実績は税引前分配金を再投資したものと基準価額の変化を示したものであり、税金および手数料は計算に含まれておりません。
- 当資料における内容は作成時点のものであり、今後予告なく変更される場合があります。
- 投資信託は
 1. 預金等や保険契約ではありません。また、預金保険機構および保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。加えて証券会社を通して購入していない場合には投資者保護基金の対象にもなりません。
 2. 購入金額については元本保証および利回り保証のいずれもありません。
 3. 投資した資産の価値が減少して購入金額を下回る場合がありますが、これによる損失は購入者が負担することとなります。

※本資料は、特別勘定に組み入れている投資信託の運用状況を参考情報として開示するもので、アセットマネジメントOne株式会社が作成した運用レポートを第一フロンティア生命保険株式会社よりご提供するものです。
※この投資信託の基準価額の変動は、特別勘定の基準価額の変動とは異なります。また、ご契約者が直接投資信託を保有しているものではありません。
※本資料に記載されている運用実績等は過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。

【投資信託の名称】
DIAM世界アセットバランスファンド16VA(適格機関投資家限定)

【設定・運用】
アセットマネジメントOne株式会社

当ページは、ソシエテ ジェネラルから提供を受けた情報を基に作成しています。

2025年4月30日現在

市場概況

4月の株式市場は、国内では、東証株価指数は前月末比+0.32%となりました。外国では、S&P500種は前月末比▲0.76%となりました。S&P BRIC40指数は前月末比▲3.48%となりました。債券市場では、国内債券の利回りは0.17%低下(価格は上昇)となりました。米ドル建て債券の利回りは0.04%低下(価格は上昇)、豪ドル建て債券の利回りは0.22%低下(価格は上昇)となりました。為替市場では、米ドルは対円で4.65%の円高ドル安、豪ドルは対円で2.86%の円高豪ドル安となりました。

運用概況

参照指数は前月末比で▲7.29%となりました。組入資産のパフォーマンスについては、SGI米ドル建て債券価格5年インデックス(為替ヘッジあり)がプラスに寄与、その他はマイナスに寄与となりました。平均レバレッジは116.71%(月間平均)となりました。

【参考情報】資産配分割合の状況(ソシエテ ジェネラルから提供を受けたデータを基に作成しています。)

資産		内容	配分比率		1ヵ月騰落率
			前月末	当月末	
株式・商品合算部分					
株式部分	新興国株式(為替ヘッジあり)	MSCI エマージング・マーケット・インデックス(除くロシア、配当込み) ^(注)	7.1%	22.0%	-1.82%
		SGI BRIC EX インデックス(配当込み)	0.0%	18.3%	-5.07%
	米国株式(為替ヘッジあり)	S&P 500種指数(配当込み)	0.4%	2.1%	-1.20%
商品部分	商品(コモディティ)(為替ヘッジあり)	S&P GSCI商品指数	67.5%	4.7%	-4.40%
	米国株式(為替ヘッジあり)	S&P 500種指数(配当込み)	0.0%	0.0%	-1.20%
債券部分					
豪州債券(為替ヘッジなし)		SGI豪ドル建て債券価格5年インデックス	1.3%	0.8%	-1.02%
米国債券(為替ヘッジあり)		SGI米ドル建て債券価格5年インデックス(為替ヘッジあり)	23.8%	14.9%	1.06%
円建て短期金融資産		3ヵ月円短期金利	0.0%	37.1%	0.04%

(注)EU(欧州連合)および米国のロシア企業に対する投資規制の影響により、当ファンドは2015年2月2日の設定日よりロシアを除いた指数を使用しております。
(使用を予定していた指数)MSCIエマージング・マーケット・インデックス(配当込み)
(現在使用している指数)MSCIエマージング・マーケット・インデックス(除くロシア、配当込み)

※1ヵ月騰落率は当ファンドの月末営業日の基準価額に反映される値を基に計算しています。

※配分比率は各資産における配分の状況です。

○当資料は、アセットマネジメントOne株式会社が作成したものです。
○当資料は情報提供を目的とするものであり、投資家に対する投資勧誘を目的とするものではありません。
○投資信託は、参照指数を対象とするコールオプションに投資をしますため、市場環境、カウンターパーティーにかかる信用状況等の変化により基準価額は変動します(為替変動リスクもあります)。このため、購入金額について元本保証および利回り保証のいずれもありません。
○当資料は、アセットマネジメントOne株式会社が信頼できると判断したデータにより作成しておりますが、その内容の完全性、正確性について、同社が保証するものではありません。また掲載データは過去の実績であり、将来の運用成果を保証するものではありません。
○当資料に記載されている運用実績は税引前分配金を再投資したもとのとする基準価額の変化を示したものであり、税金および手数料は計算に含まれておりません。
○当資料における内容は作成時点のものであり、今後予告なく変更される場合があります。
○投資信託は
1. 預金等や保険契約ではありません。また、預金保険機構および保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。加えて証券会社を通して購入していない場合には投資者保護基金の対象にもなりません。
2. 購入金額については元本保証および利回り保証のいずれもありません。
3. 投資した資産の価値が減少して購入金額を下回る場合がありますが、これによる損失は購入者が負担することとなります。